

ヘリコプター衛星通信システムの概要

別紙

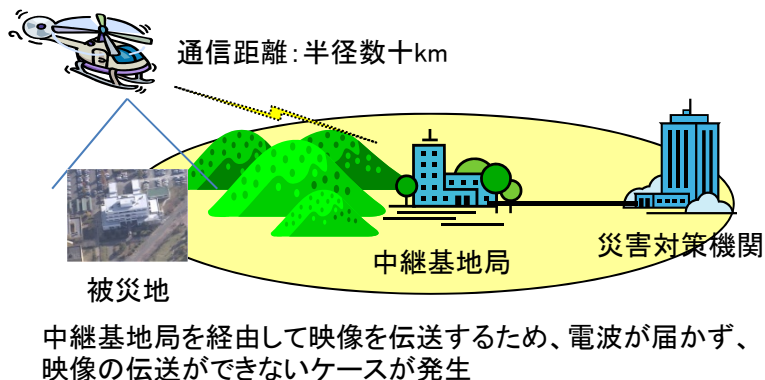
システム概要

危機管理においては、災害対策機関が、ヘリコプターを活用して、上空から被災状況を迅速かつ的確に把握し、被災状況に応じた的確な出動・応援指示等の災害応急対策を速やかに講じることが重要。



災害対策機関等のヘリコプターから高速回転するローターの隙間を縫って通信衛星に電波を直接発射し、衛星経由で映像伝送を行うヘリサットシステムの導入を検討。

現行システム



ヘリサット



標準画質のため、大画面では画像が鮮明ではない



高画質のため、被災状況の詳細を把握可能

検討のポイント

○標準画質レベルの映像伝送が可能なヘリサットの技術的条件については、昨年1月に一部答申済。



○近年の放送のデジタル化等に伴い、ヘリサットにおける高画質映像伝送のニーズが高まってきていることから、高画質映像伝送も可能なヘリサットの技術的条件について検討を開始。